

# 電気料金プラン定義書 【湘南のでんき動力】

令和5年4月1日実施

湘南電力株式会社

## 目次

1. 実施期日 .....	
2. 定義 .....	
3. 適用条件 .....	
4. 供給電気方式、供給電圧および周波数.....	4
5. 契約容量および契約電力.....	4
6. 電気料金 .....	4
7. 適用期間 .....	5
8. 契約容量の変更 .....	5
9. 湘南のでんき動力の定義書の変更および廃止.....	5
別表	
1. 燃料費調整 .....	6
2. 契約容量および契約電力の計算方法.....	8

電気料金プラン定義書【湘南のでんき動力】（以下「湘南のでんき動力の定義書」といいます。）は、当社の電気需給約款（低圧）（以下「電気需給約款」といいます）にもとづき、電灯または小型機器をご使用のお客様への電気を小売する時の料金その他の条件を定めたものです。

なお、湘南のでんき動力の定義書に定める基本料金、電力量料金、および燃料費調整における基準単価の金額は、すべて消費税等相当額を含みますが、消費税率が改定された場合は、改定後の消費税率にもとづき精算します。

### 1. 実施期日

湘南のでんき動力の定義書は、令和5年4月1日より実施します。

### 2. 定義

次の言葉は、湘南のでんき動力の定義書においてそれぞれ次の意味で使用します。なお、電気需給約款に定義される言葉は、湘南のでんき動力の定義書においても同様の意味で使用します。

#### (1) 貿易統計

関税法にもとづき公表される統計をいいます。

#### (2) 平均燃料価格計算期間

貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき平均燃料価格を計算する場合の期間とし、毎年1月1日から3月31日までの期間、2月1日から4月30日までの期間、3月1日から5月31日までの期間、4月1日から6月30日までの期間、5月1日から7月31日までの期間、6月1日から8月31日までの期間、7月1日から9月30日までの期間、8月1日から10月31日までの期間、9月1日から11月30日までの期間、10月1日から12月31日までの期間、11月1日から翌年の1月31日までの期間または12月1日から翌年の2月28日までの期間（翌年が閏年となる場合は翌年の2月29日までの期間といたします。）をいいます。

### 3. 適用条件

湘南のでんき動力の定義書にもとづく電気料金（以下「湘南のでんき動力」といいます。）は動力をご使用のお客さま向けの電気料金とし、次のいずれにも該当するものに適用します。

(1) 契約電力が原則として50キロワット未満であること。

(2) 1需要場所において電灯および小型機器をご使用のお客様向けの電気料金とあわせて契約する場合は、契約電流と契約電力との合計（この場合、10アンペアを1キロワットとみなします）が50キロワット未満であること。ただし、1需要場所

において当社の電灯および小型機器をご使用のお客様向けの電気料金プランとあわせて契約する場合で、お客さまが希望され、かつ、当社が認めたときは、①に該当し、かつ②の契約電流と契約電力との合計が 50 キロワット以上であるものについても適用することがあります。この場合、送配電事業者は、お客さまの土地または建物に変圧器等の供給設備を施設することがあります。

- (3) 電灯または小型機器をご使用のお客様向けの電気料金プランとあわせて契約せずに、電灯または小型機器を使用しないこと。

#### 4. 供給電気方式、供給電圧および周波数

供給電気方式及び供給電圧は、交流単相 2 線式標準電圧 100 ボルトもしくは 200 ボルトまたは交流単相 3 線式標準電圧 100 ボルト及び 200 ボルトとし、周波数は、標準周波数 50 ヘルツとします。ただし、技術上やむを得ない場合には、交流 3 相 3 線式標準電圧 200 ボルトとすることがあります。

#### 5. 契約容量および契約電力

- (1) 契約容量は、契約主開閉器の定格電流にもとづき、別表 2（契約容量および契約電力の計算方法）により計算された値を参考に、1 年間を通じて最大負荷を基準としてお客さまから申し出ていただきます。この場合、あらかじめ契約主開閉器を設定していただきます。

ただし、スイッチングの場合は、原則として、他の小売事業者との契約終了時点の契約電流の値を引き継ぐものとします。

- (2) 当該一般送配電事業者は、契約電流に応じて、電流制限器その他の適当な装置を取り付けることがあります。

#### 6. 電気料金

- (1) 電気料金は、基本料金、電力量料金および別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)で算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金の合計といたします。

- (2) 基本料金

基本料金は、1 ヶ月につき次のとおりとします。ただし、契約電力が 0.5 キロワットの場合の基本料金は、契約電力が 1 キロワットの場合の半額とします。また、全く電気を使用しない場合の基本料金は半額とします。

契約電力 1 キロワットにつき
-----------------

1,138.46 円
------------

- (3) 電力量料金

1 ヶ月の電力量料金は、当月の検針日が夏季に属する場合には夏季料金、それ以外の場合にはその他季料金を用い、電気需給約款 18（料金の算定期間）に定める当月の使用電力量により、次のとおりとします。なお、別表 1（燃料費調整）(1) ①



別表

1 燃料費調整

(1) 燃料費調整額の算定

① 平均燃料価格

原油換算値 1 キロリットル当たりの平均燃料価格は、貿易統計の輸入品の数量および価額の値にもとづき、次の算式によって計算された値とします。なお、平均燃料価格は 100 円単位とし、100 円未満の端数は 10 円の位で四捨五入します。

$$\text{平均燃料価格} = A \times \alpha + B \times \beta + C \times \gamma$$

A = 各平均燃料価格計算期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格

B = 各平均燃料価格計算期間における 1 トン当たりの平均液化天然ガス価格

C = 各平均燃料価格計算期間における 1 トン当たりの平均石炭価格

$$\alpha = 0.0047 \quad \beta = 0.3829 \quad \gamma = 0.6581$$

また、各平均燃料価格計算期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格、1 トン当たりの平均液化天然ガス価格および 1 トン当たりの平均石炭価格の単位は、1 円とし、その端数は、少数点以下第 1 位で四捨五入します。

② 燃料費調整単価

燃料費調整単価は、次の算式によって計算された値とします。なお、燃料費調整単価の単位は、1 銭とし、その端数は、小数点以下第 1 位で四捨五入します。

イ 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 94,200 円を下回る場合

燃料費調整単価

$$= (94,200 \text{ 円} - \text{平均燃料価格}) \times ((4) \text{ の基準単価} \div 1,000)$$

ロ 1 キロリットル当たりの平均燃料価格が 94,200 円を上回る場合

燃料費調整単価

$$= (\text{平均燃料価格} - 94,200 \text{ 円}) \times ((4) \text{ の基準単価} \div 1,000)$$

③ 燃料費調整単価の適用

各平均燃料価格算定期間の平均燃料価格によって算定された燃料費調整単価は、その平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間に使用される電気に適用いたします。なお、各平均燃料価格算定期間に対応する燃料費調整単価適用期間は次のとおりといたします。

平均燃料価格算定期間	燃料費調整単価適用期間
毎年 1 月 1 日から 3 月 31 日までの期間	その年の 6 月の料金に係る計量期間等
毎年 2 月 1 日から 4 月 30 日までの期間	その年の 7 月の料金に係る計量期間等

毎年 3 月 1 日から 5 月 31 日までの期間	その年の 8 月の料金に係る計量期間等
毎年 4 月 1 日から 6 月 30 日までの期間	その年の 9 月の料金に係る計量期間等
毎年 5 月 1 日から 7 月 31 日までの期間	その年の 10 月の料金に係る計量期間等
毎年 6 月 1 日から 8 月 31 日までの期間	その年の 11 月の料金に係る計量期間等
毎年 7 月 1 日から 9 月 30 日までの期間	その年の 12 月の料金に係る計量期間等
毎年 8 月 1 日から 10 月 31 日までの期間	その翌年の 1 月の料金に係る計量期間等
毎年 9 月 1 日から 11 月 30 日までの期間	その翌年の 2 月の料金に係る計量期間等
毎年 10 月 1 日から 12 月 31 日までの期間	その翌年の 3 月の料金に係る計量期間等
毎年 11 月 1 日から翌年の 1 月 31 日までの期間	その翌年の 4 月の料金に係る計量期間等
毎年 12 月 1 日から翌年の 2 月 28 日までの期間 (翌年が閏年となる場合は、翌年 2 月 29 日までの期間)	その翌年の 5 月の料金に係る計量期間等

④ 燃料費調整額

その 1 月の使用電力量に (1) ②によって算定された燃料費調整単価を適用して算定いたします。

(2) 基準単価

基準単価は、平均燃料価格が 1,000 円変動した場合の値とし、次のとおりといたします。

1 キロワット時につき	18 銭 3 厘
-------------	----------

(3) 燃料費調整単価等のお知らせ

当社は、(1) ①の各平均燃料価格算定期間における 1 キロリットル当たりの平均原油価格、1 トン当たりの平均液化天然ガス価格および 1 トン当たりの平均石炭価格及び (1) ②によって算定された燃料費調整単価を当社のホームページにおいてお知らせいたします。

## 2 契約容量および契約電力の計算方法

契約容量は次により算定いたします。

- (1) 供給電気方式および供給電圧が交流単相 2 線式標準電圧 100 ボルトもしくは 200 ボルトまたは交流単相 3 線式標準電圧 100 ボルトおよび 200 ボルトの場合  
契約主開閉器の定格電流 (アンペア)  $\times$  電圧 (ボルト)  $\times$  (1 $\div$ 1,000)
- (2) 供給電気方式および供給電圧が交流 3 相 3 線式標準電圧 200 ボルトの場合  
契約主開閉器の定格電流 (アンペア)  $\times$  電圧 (ボルト)  $\times$  1.732  $\times$  (1 $\div$ 1,000)